

事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和 年 月 日

事業 放課後デイサービス peu à peu よしみ

職員数 8 回収数 8 割合 100 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	事業所としての改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7			適切な支援を提供するため、スペースは十分確保されている。
	2	職員の配置数は適切であるか	7			人員体制は維持できている。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	7			施設内は広く、バリアフリー化にも適切に配慮されている。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	2		連絡事項を作成し、全職員が目を通して共通認識が持てるようにしている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	1		今回が初めてのアンケート調査なので、改善等あれば改めていきたい。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7			開設して初めての自己評価なので、これから公開する。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	2		今年度はできなかった。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	2	1	現在まだ行っていない。今後行っていく。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	1		個別支援計画については、半年に一度アセスメントを行い、保護者のニーズや課題を分析し、作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	3		アセスメントツールを使用し、状況把握を図っている。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	1		案を出し合い、意見交換を行っている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	2		アイデアを出し合い、季節に合わせた活動やイベントなど、固定化しないように色々な活動を取り入れている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	2		長期休暇期間については、外出を多く取り入れ、支援にメリハリをつけている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	1		一人ひとりに寄り添い、子どもの状況に応じて活動を作成している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8			毎日の担当、流れを決め、支援に入る前に確認している。支援内容、担当表にされている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	3		勤務時間の関係で、十分にはできないことがある。当日は報告までだが、次回にはきちんと共通理解がもてるように努めている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8			活動の記録、全体の流れの記録をしっかり行っている。

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7			個別支援計画の見直し時には、モニタリングを行い、面談を行っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	6	1		ガイドラインに沿った支援を今後も行っていく。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6			児発管が行っている。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	8			下校時刻の確認、送迎時の対応等、適切に行っている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	3			現在は医療的ケアの必要な子どもは通所していない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5	2		児童発達支援事業所との情報共有を行っている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	2		卒業生はいないが、そのような時には情報を提供しよう努める。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	2		発達障害者支援センター等、研修を受けている。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	2	3	今後検討していきたい。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	2	4		初年度なので、まだ参加していない。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8			その日の様子や気になることなどは、保護者に連絡をし、共有している。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	3		初年度なので、今後受けていきたい。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6			契約時や面談の際に、丁寧な説明を心掛けている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7			保護者から相談等あれば、その都度すぐに対応している。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	3	1	発行される会報等配布や掲示をして、知ってもらえるようにしている。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8			苦情はないが対応の窓口は設置し、苦情があった場合には対応できる体制はとれている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8			毎月配布している
	35	個人情報に十分注意しているか	8			個人情報については、十分配慮している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8			連絡帳でのやり取りや、送迎時に保護者に伝達している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	4	2	開所したばかりなので、地域住民に周知まではいっていない。今後広げていきたい。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7	1		保護者への周知をしっかりと行っていきたい。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8			定期的に行っている。今年度2回実施した。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	2	1	職員間で対応を話し合っている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	2	1	現在は身体拘束が必要な場面は発生していない。必要な場合は職員間で協議し、保護者に丁寧に説明をして同意を求めていくよう努めていく。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	1		契約時にアセスメントをして確認している。現在は食物アレルギーのある子どもはいません。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8			その都度作成して会議で話し合い、職員間で共通意識をもって支援をしている。
合計数			250	49	9	